

土砂災害を想定した情報伝達演習を実施しました



国土交通省
飯豊山系砂防事務所

飯豊山系砂防事務所では、5月20日（水）に梅雨・台風等による出水期を迎えるにあたり、豪雨による土砂災害を想定した防災情報の伝達演習を行いました。山形県小国町内において斜面崩落が発生した想定で、防災ヘリコプター（ほくりく号）による被害状況の調査実施や緊急対策工事の施工に係る情報収集・伝達の手順を確認しました。

防災体制における初動対応や各自の役割について確認し、実際の災害発生時に迅速かつ的確な行動をとれるように、演習を通じて災害対応に備えていきます。

演習会場の様子



被災想定箇所の報告

